

会 議 録

会議の名称	令和5年度第3回朝霞市スポーツ推進委員会議	
開催日時	令和5年11月9日(木)	午後7時00分から 午後8時まで
開催場所	朝霞市立総合体育館 会議室	
出席者	委員19名 (馬場委員、塩味委員、椎橋委員、茂木委員、佐々木委員、篠崎委員、土屋委員、荒川委員、藤田委員、谷津委員、吉井委員、大橋委員、坂本委員、伊藤委員、中西委員、貝塚委員、井上委員、木村委員、渡邊委員) 事務局5名 (堀川生涯学習部次長兼生涯学習・スポーツ課長、村山同課長補佐、相澤同課スポーツ係長、伴仲同課同係主任、鈴木同課同係主事)	
会議内容	1 第62回朝霞市ロードレース大会の実施について 2 第68回市民体育祭の反省及び次回に向けての課題について 3 その他	
会議資料	令和5年度第3回朝霞市スポーツ推進委員会議次第 朝霞市スポーツ推進委員名簿 資料1 朝霞市ロードレース大会競技説明書 資料2 第68回朝霞市民体育祭業務改善点一覧 資料3 第68回朝霞市民体育祭地区役員アンケート調査集計結果 参 考 第62回朝霞市ロードレース大会パンフレット	
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管(保存年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去
	会議録の確認方法 会長に確認	
その他の必要事項	傍聴人 なし	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

<開 会>

○司会（村山課長補佐）

会議に入ります前に、本会議は公開することになっておりますので、傍聴者の確認をさせていただきます。

○事務局（鈴木主事）

傍聴者はいません

○司会（村山課長補佐）

ただいまから「令和5年度第3回朝霞市スポーツ推進委員会議」を開催させていただきます。本日、司会進行を務めさせていただきます。生涯学習・スポーツ課村山でございます。よろしくお願ひします。

本日は、「山本委員」が所用により欠席するとの連絡がありましたので御報告いたします。

はじめに、会議にあたりまして生涯学習・スポーツ課 課長 堀川よりごあいさつ申し上げます。

○堀川課長あいさつ

○司会（村山課長補佐）

これより会議に入りますが、本日の会議の出席者は、25名中19名です。定足数は、条例により過半数の出席となっておりますので、本会議は成立していることを御報告いたします。

また、本日の会議の要点を記録した会議録は、朝霞市情報公開条例に基づき公開されますので、会議前にお知らせします。

次に資料の確認をお願いします。

- ・会議次第
- ・朝霞市スポーツ推進委員名簿
- ・資料1 ロードレース競技説明書
- ・資料2 第68回朝霞市民体育祭改善点一覧
- ・資料3 市民体育祭の町内会アンケート結果
参考資料として
- ・第62回朝霞市ロードレース大会パンフレット
資料は以上となります。
不足がございましたらお申し出ください。
それでは議題に入ります。

議題（1）「第62回朝霞市ロードレース大会について」を事務局から説明をお願いいたします。

○事務局（伴仲主任）

それでは議題（1）第62回朝霞市ロードレース大会の実施について説明させていただきます。

資料1の朝霞市ロードレース大会競技説明書を御覧ください。内部用と書かれてありますので、修正等ございましたらこの後御意見ください。完成品を当日役員に郵送等でお知らせするものでございます。

開催日が令和5年11月23日勤労感謝の日で会場が朝霞中央公園陸上競技場及び朝霞の森周辺で行います。参加者につきましては、9月上旬から申し込みを開始し、10月6日を期限に市のホームページによる電子申請、窓口、郵便で募集しました。

1ページを御覧ください。こちらはスポーツ推進委員の係割りについてです。

出席といただいた委員を中心に、事前に正副会長で役割分担を決定させていただきました。基本的には経験者が均等になるように割振らせていただきました。

新しく推進委員になられた方々の役割分担としては、井上委員、中西委員が決勝審判員に、渡邊委員が選手係に、木村委員、山本委員が出發・種目説明係に、山口委員、浅見委員が選手受付係にそれぞれ振り分けさせていただきました。主任の委員を中心に打合せ等を行っていただき、当日円滑な進行に御協力いただければと思います。

2ページを御覧ください。こちらは、競技役員名簿になります。スポーツ協会本部を始めとする15団体109名の方に選出いただきまして当日従事していただく予定です。各係での人数に御意見などございましたら、この後いただけたら幸いです。

その他、朝霞市交通安全協会から9名、朝霞警察から4名、警備会社の職員が3名入る予定です。

なお、エアロビック連盟につきましては現在調整中とのことでしたので、決まり次第追加で入れます。

続きまして、3ページを御覧ください。種目及び参加申込人数について記載いたしました。全17種目で735人の申込がございました。参加費は1人500円、ふれあいの部につきましては、1組1000円となっております。

4ページを御覧ください。今回使用するゼッケンの詳細はこちらです。出発係、決勝審判員・周回記録係が関わってくるのだと思いますので、予め確認してください。

なお、本日現在、市内実業団のコメディイダより招待選手を計15名予定しております。こちらは、オープン参加として当日の順位には反映されませんので御注意ください。当日の受付やゼッケンの配布につきましては事務局で行います。

5ページの2当日の日程についてを御覧ください。当日の実施の可否につきましては、6時に決定し、6時30分以降ホームページや本部携帯で確認してください。大会可否に関わらずスポーツ推進委員の皆様につきましては、6時30分に陸上競技場に集合してください。その他の役員につきましては、選手受付係は午前7時集合、それ以外の役員につきましては、午前7時半に集合となります。審判長または副大会長に御挨拶をいただいてから、係ごとの打ち合わせに移っていただきます。

予定通り進むと、最終発送が11時30分で1時間20分の制限時間がございます。13時にレースが終了すると同時に規制も解除されるということになります。

7ページを御覧ください。こちらが選手の動きと役員の動きの掛け合いを時系列に記載したものです。まず、選手受付係が選手から参加料を徴収し、参加賞配布、ゼッケンの配布を行います。各種目の受付が終了しましたら、参加者名簿にチェックをしたものをコピーし、1部は本部記録係へ、1部は選手係へお持ちいただくようお願いいたします。そこで種目ごとのエントリー人数が確定いたします。選手係が選手受付係からもらった参加者名簿を用いて選手を並べてください。招集時間になっても集合しなかった人がいれば、速やかに通告に御連絡いただき、通告が参加者に招集場所への案内を促します。

出発係と種目説明係に引き継ぎをし、各種目の説明を行っていただきます。説明後、種目ごとのスタート地点に誘導してください。

周回記録係ですが、5km 10kmの部については、周回コースを走ります。5kmにつきましては同じところ2回、10kmにつきましては、同じところを4回走ります。

レース中に途中棄権や、時間制限時間切れによりゴールが不可となった場合は、走路員が本部にその旨後連絡を行います。

走る人数と着順カードの枚数が同じになるように注意してください。着順カードを持っている決勝審判の方が順番が一番から始まる着順カードを選手に渡していただき、選手につきましては着順カードに種目、ゼッケン番号、氏名を記入し、着順カードを決勝審判員が回収して本部記録に持ってきてください。

本部記録係としては、着順カードと計時記録係が記録したレシートを元に読み合わせを行い、併せて入力していただきます。

その後、種目ごとの順位が出てきますので、1位から6位までにつきましては表彰を行います。賞状及びメダルの授与がありますので、対応については表彰係に引継ぎます。

11ページ以降ですが、種目毎のコース図、17ページ以降ですが、主に走路員が対応するような内容となっております。今回割愛しますが、5年ぶりの開催ということもあり、集まったスポーツ協会の役員も経験者がおりませんので、事前に陸上競技協会の高橋氏や主任の井島氏と調整を行い、当日走路員に指導いただけるということで打合せを行いました。車両の侵入を防いだし、走者を優先するような促しを指導いただく予定です。

事務局で21ページから始まるようにどの番号の人がどこに配置して何をするのかを写真付きで配置するような形で記載させていただきました。

議題(1)の説明は以上です。

○司会(村山課長補佐)

ただいまの説明について、御意見、ご質問等ございますか。

○茂木委員

受付終了時間を過ぎて来る選手や、何かトラブルがあった時の窓口を設けてほしいです。

○事務局（伴仲主任）

生涯学習・スポーツ課の職員が常駐するように配置します。

○篠崎委員

招待選手の出場する内訳を教えてください。

○事務局（鈴木主事）

手持ち資料がなくて申し訳ありませんが、5kmと10kmの部に男女計15名が出走する予定です。

○事務局（堀川課長）

招待選手は、一般のランナーと比べてゼッケンには番号ではなく個人名を記載しているので、そちらでも御確認ください。

○渡邊委員

ふれあいの部で例えばお父さんからお母さんに走者が変更になった場合、傷害保険の適用などに影響はありませんか。

○事務局（相澤係長）

傷害保険は人数で管理しているので、名前の変更があっても問題ありません。

○荒川委員

本部記録ですが、記録入力 of シミュレーションをやっていただけますか。

○事務局（伴仲主任）

荒川委員、藤田委員、吉井委員につきまして一度記録入力 of シミュレーションを行いたと思いますので、後ほど日程調整を行わせていただきます。

○司会（村山課長補佐）

次に議題（2）「第68回市民体育祭の反省及び次回に向けての課題について」事務局から説明をお願いします。

○事務局（伴仲主任）

それでは議題（2）第68回朝霞市民体育祭の反省及び次回に向けての課題について説明させていただきます。資料2を御覧ください。

市民体育祭の課題ということで、スポーツ推進委員の皆様や教育委員会の職員から頂いた御意見を取りまとめたものでございます。時間の都合上、今回全ての内容を御紹介することができませんので各自御確認をお願いします。

この場では何点か抜粋して説明いたします。

まず、表彰・賞品係からの御意見で、特に自由種目に言えることですが、ゴールした参加者に対して、参加賞引換所の案内を口頭で案内しておりましたが、限界がありますので、次回以降は大きめの看板を用意してそれを選手誘導係が持って案内するというを実施したいと思います。

また、その他の係からも意見が多かった点としましては、競技のルールが役員に徹底できていないということでした。審判長からの御意見にもありましたが、玉入れの一部の地区でカゴを指示している係員が競技中に支持している竿を持ち上げてしまい、参加地区からやり直しを求められました。結果的に再競技は行いませんでしたが、係員も毎年同じ人がやるとは限りませんので、競技説明書に誰が読んでもわかるような文言で記載するようにいたします。その他競技のルールや役割分担など頂いた意見を参考に、競技説明書の見直しを図りたいと思います。

また、資料3として、参加された地区に対してアンケートを依頼したところ、5地区から回答がありましたので共有いたします。

内容としましては、後ほど御確認いただければと思いますが、A賞が5000円という高額なものでなく、多くの方が当たるように検討してほしいとのことでした。スポーツ推進委員からも同様の意見も多くいただいておりますので、お菓子の単価や個数も含めて予算の範囲内で検討させていただきます。

説明は以上です。

○司会（村山課長補佐）

ただいまの説明について、御意見、御質問等ございますか。

○塩味委員

開会式で来賓紹介をしたと思いますが、交通安全協会の支部長だけ紹介がなかったとの御意見をいただきましたので報告します。

○事務局（堀川課長）

次回このようなことがないように気を付けます。

○塩味委員

準備作業でカラーコーンを設置しましたが、来年はカラーコーンとカラーコーンの間をトラロープではなくコーンバーで繋いでもらえますでしょうか。トラロープだと重くてカラーコーンが倒れてしまいます。

○事務局（堀川課長）

コーンバーの本数に限りがあるので、今回はスズランテープを使用して設置いたします。

○椎橋委員

スポーツ協会の渡辺さんからの意見ですが、当日役員の数を事前にお知らせしていただきたいとのことでした。弁当と記念品を組んで渡しているのに、余りが多く出てしまいました。

○事務局（伴仲主任）

承知しました。

○渡邊委員

50m、100m走でケガをされた人を救護できる係がいなかったのも、今回は市職員でもいいので、何か怪我があったときに、対応できる係をつけてほしいです。

○事務局（堀川課長）

承知しました。

○司会（村山課長補佐）

以上で議題はすべて終了となりますので、議題進行の任を解かせていただきます。

以上をもちまして、「令和5年度 第3回朝霞市スポーツ推進委員会議」を終了させていただきます。

ありがとうございました。